

宝島社「もっと話そう！ Hello Femtech」プロジェクト

「フェムテック」に関するアンケート調査を読者3349名に実施

生理休暇・更年期障害治療費補助 etc.

フェムテックに関する福利厚生の実現を求める声が9割超！

もっと話そう！
Hello
Femtech

ファッション雑誌販売部数12年連続トップシェア(※)の株式会社宝島社(代表取締役社長:蓮見清一 本社:東京都千代田区)のフェムテック・フェムケア啓発プロジェクト「もっと話そう！ Hello Femtech(ハローフェムテック)」は、2023年2月28日～3月7日に、10～70代の読者3349名(女性3054名、男性289名、その他6名)を対象に「フェムテックに関する意識調査」を実施しました。

結果、「フェムテック」という言葉を知っている人は全体の29.3%と、昨年6月の調査結果18.3%より11ポイント増加、2021年の本プロジェクト開始時の8.7%からは約3倍増加しました。「聞いたことがある」と答えた人も合わせると、全体の約6割はフェムテックを認知していることが判明。また、「意味を知っている、なんとなく知っている」と回答した人も9カ月で約12ポイント増加し、「フェムテック」への関心が高まっていることがわかりました。

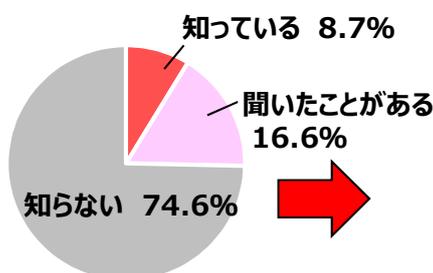
さらに今回は、生理休暇やナプキン無料配布など、フェムテックに関する福利厚生を導入する企業も徐々に増えていることから、その認知度についての調査も実施。「フェムテックに関する福利厚生があることを知っているか」という質問では「いいえ」という回答が86.4%と、認知度が低いことがわかりました。一方、「フェムテックに関する福利厚生を充実させてほしい」と回答した人は93.2%と高く、必要性の高さが顕著に表れています。具体的に導入してほしい福利厚生としては、「更年期障害の治療費補助」「生理休暇」が全体の半数を超えました。

宝島社では今後も、企業と従業員、また、男女が互いを尊重し合える社会になることを願い、「もっと話そう！ Hello Femtech」プロジェクト活動に取り組んでまいります。

※日本ABC協会雑誌発行社レポート2022年上半期(1～6月)より

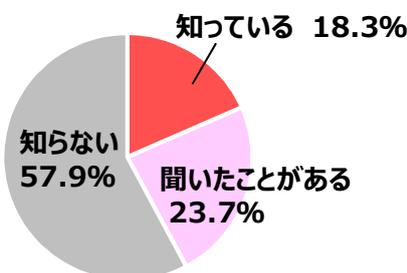
★アンケート結果
【認知度】編「フェムテック」という言葉を知っている人が
11ポイントアップ！全体の6割近くに！

Q.「フェムテック」という言葉を知っていますか？

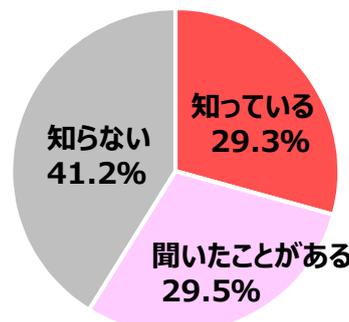
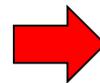


【2021年12月調査】

※無回答のポイントはグラフに反映していません



【2022年6月調査】



【2023年3月調査】

「もっと話そう！ Hello Femtech (ハローフェムテック)」プロジェクトとは？

宝島社の10～60代の各世代の女性誌11誌・男性誌2誌の計13誌合同によるフェムテック・フェムケア啓発プロジェクトで、フェムテックの認知度向上を通して、長らくタブー視されてきた女性の健康問題について具体的に話す機会を増やすことで、女性がより活躍できる社会に繋げ、ひいては男女に関係なくヒトが生きやすい社会を目指すための活動。これまで、読者向けのインスタライブ、企業向けのオンラインセミナーなどの情報発信、普及・発展に貢献したモノ・サービス・人を表彰するイベント「Femtechアワード」などを開催しています。

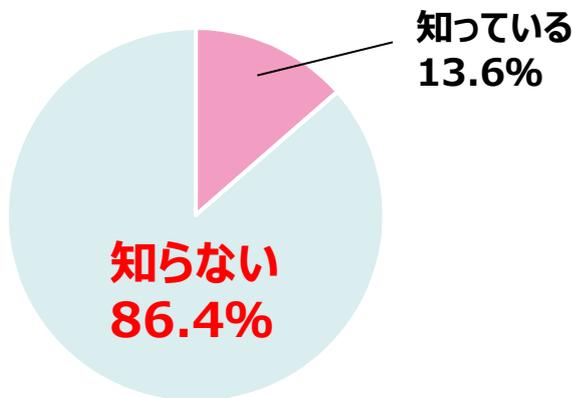


読者3349名が回答（女性3054名、男性289名、その他6名）

★ アンケート結果
【福利厚生制度】編

制度があることを知らない人が約9割いる一方で、
必要性を感じる人は9割！

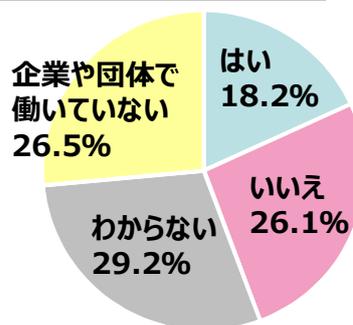
Q. フェムテックに関する福利厚生が知っているか？



Q. フェムテックに関する福利厚生制度について、どれを知っていますか？
(複数回答可)

生理休暇	71.4%
子育て休暇	31.8%
ナプキン無料配布	21.4%
不妊治療費補助	17.5%
その他（自由回答）	15.8%
オンライン診療	12.6%
オフィストイレにナプキン設置	10.4%
子育てお悩み相談	7.4%
不妊治療休暇	6.4%
妊活休暇	5.3%
ピル費用補助	4.8%
子育て在宅勤務	4.8%
更年期障害相談	3.6%
健康・ライフプラン相談	3.4%
妊活相談	2.7%
更年期障害治療費補助	1.5%

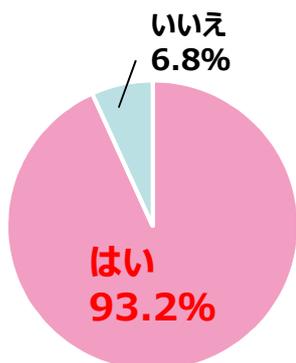
Q. フェムテックに関する福利厚生制度はあなたの働く企業または団体に導入されていますか？



Q. (上記ではいと答えた方へ) どの制度が導入されていますか？
(複数回答可)

生理休暇	18.4%	妊活休暇	0.8%
子育て休暇	10.7%	不妊治療費補助	0.7%
その他（自由回答）	3.4%	オンライン診療	0.6%
不妊治療休暇	2.5%	更年期障害治療費補助	0.6%
健康・ライフプラン相談	1.7%	子育てお悩み相談	0.5%
子育て在宅勤務	1.6%	更年期障害相談	0.4%
オフィストイレにナプキン設置	1.1%	ピル費用補助	0.3%
ナプキン無料配布	0.9%	妊活相談	0.2%

Q. あなたが企業または団体に働く場合、フェムテックに関する福利厚生制度を充実させてほしいと思いますか？



Q. フェムテックに関する福利厚生で充実して欲しいジャンルは次のうちどれですか？
(複数回答可)

更年期障害	67.8%
月経関連（生理・PMSなど）	64.1%
メンタルヘルス	60.5%
不妊・妊活	37.2%
子育て	51.1%

Q. フェムテックに関する福利厚生について、 具体的にどの制度が欲しいですか？（複数回答可）

更年期障害治療費補助	55.7%	不妊治療費補助	27.0%
生理休暇	51.5%	不妊治療休暇	25.4%
更年期障害相談	49.1%	妊活休暇	20.5%
子育て休暇	42.5%	子育てお悩み相談	19.3%
オフィスタイルに ナプキン設置	36.2%	ピル費用補助	18.2%
健康・ライフプラン相談	34.0%	オンライン診療	17.8%
子育て在宅勤務	33.5%	妊活相談サービス	10.0%
ナプキン無料配布	29.3%	その他 (自由回答)	2.4%

Q. フェムテックに関する福利厚生を充実させる メリットは何だと思いますか？（複数回答可）

欠勤・休業・離職のリスクが軽減する	70.1%
体力や健康の増進により活力が高まる	53.6%
労働への意欲が高まり生産性が向上する	53.0%
企業へのイメージや信頼度が上がる	47.7%
企業への満足度やエンゲージメントが上がる	45.3%

★ アンケート結果 【自由回答】編

報告するだけ損!? 無給の生理休暇 そもそも知られていない福利厚生

Q. 企業または団体で働いている方で、フェムテックに関する福利厚生があるのに利用したことがない方は、その理由を教えてください。

- ・制度があるのかもわからない、知らない
- ・自分から調べないと、利用できる福利厚生がわからない状況
- ・まわりの目が気になる、上司の理解がない
- ・できるだけ迷惑かけたくない、困っていることを知られたくない
- ・結婚もしておらず、子どももないので、ここぞとばかりに福利厚生を利用するのは、ためられる
- ・無給なので、体調が悪いなら有給休暇を使う
- ・体調不良として普通の有給休暇を使う
- ・上司に生理を申告してまで無給（生理休暇）で休まない
- ・男性社員が多く、使いにくい、相談しにくい（話しづらい）
- ・やはり取りづらいイメージがある。誰も取っている人を見たことがなく、報告する上司も男性なので言いづらい
- ・月経困難症にてピルを処方されており、生理休暇を取得しなくてもなんとかなっているため。しかし、ピルの代金は気になるのでピル代補助があればよかったと思う
- ・有給休暇すらまともにとれないので生理休暇等は考えられない。生理休暇取得のためには人手不足解消や労働賃金の値上げ等、改善しないといけないことがたくさんあると思う

※自由回答数 = 620件

【調査概要】

調査名：フェムテックアンケートvol.5 / 調査手法：インターネット調査 / 調査エリア：全国

調査期間 2023年2月28日～3月7日 / 回答者数：3349名（女性3054名、男性289名、その他6名）